

グリフィス大学春期海外インターンシップ研修

プログラム区分	語学研修	
主幹部署・問合せ先	英米語学科英語教育専攻	
研修先国・都市名	オーストラリア・ブリスベン	
研修先	グリフィス大学	
プログラム概要	<ul style="list-style-type: none"> ・派遣先：オーストラリア（ブリスベン／グリフィス大学） ・時期：1月下旬（約6週間） ・対象：英米語学科1～4年生 ・定員：最大30名 【前半（3週間）：グリフィス大学での語学研修に参加】 ・インターンシップに必要な英語運用能力の向上を目的とした授業 ・外国語教授法に関する講義・実践授業 【後半（3週間）：インターンシップに参加】 ・現地の教育機関（小・中・高等学校）における日本語授業のティーチングアシスタント 	
日程	2027年1月下旬～2027年3月上旬（6週間）	
単位認定	海外研修ⅢA（6単位）	
他学科生の受入れ	不可 受入れ可の他学科：-	
内容	語学研修：有	語学研修以外の内容：有
引率者の有無	一部	
住形態	ホームステイ	
参加費用 （概算・見込み）	参加費総額： 868,000円/人 大学補助金： 最大12,000円	
その他		

体験記

グリフィス大学春期海外インターンシップ研修に参加して

氏名：馬場 遥 （2025 年度参加）

2年次の春休みに、グリフィス大学春期海外インターンシップ研修に参加し、オーストラリアのブリスベン市に6週間滞在しました。研修内容への関心に加え、英語力向上と英語圏での生活経験を目的に参加し、研修を通してスピーキング力の向上を実感しました。

前半3週間はグリフィス大学で、オーストラリアの文化や外国語教授法を学び、後半3週間は、現地の学校でインターンシップに参加しました。私は州立高校に派遣され、日本語授業の補助や、四季折々の日本の伝統行事などの文化紹介も行いました。楽しそうに日本語の授業に参加する生徒を見て、教えることの喜びを感じました。どの生徒も優しく、毎日学校に行くのが楽しみでした。このような喜びは、教育現場でしか味わえないものだと感じました。

ホストファミリーと過ごした時間もかけがえのないものでした。ホームステイ先は複数の留学生を受け入れている家庭で、韓国と台湾からの留学生がいました。当初は、ホストファミリーや他の留学生との会話に入ることに難しさを感じていましたが、次第に慣れ、研修の中頃には、積極的に会話に参加できるようになりました。異なる言語や文化を持つ人と繋がる喜びや、互いを理解することの大切さを改めて実感しました。

本研修は、非常に有意義な学びの機会となりました。研修を通して、教える側の視点から物事を考える難しさを実感するとともに、生徒と関わる喜びを感じ、教員を志す思いがより一層強まりました。

